

－医薬品の適正使用に欠かせない情報です。必ずお読みください。－

使用上の注意改訂のお知らせ

劇薬（テオフィリン徐放カプセル 200mg 「サンド」）
処方箋医薬品（注意－医師等の処方箋により使用すること）
キサンチン系気管支拡張剤

2023年10月

サンド株式会社
東京都港区虎ノ門1-23-1

テオフィリン徐放カプセル 50mg 「サンド」 テオフィリン徐放カプセル 100mg 「サンド」 テオフィリン徐放カプセル 200mg 「サンド」

テオフィリン徐放性製剤

このたび、標記製品の「使用上の注意」を改訂いたしましたので、お知らせ申し上げます。
今後のご使用に際しましては、下記内容をご参照くださいますようお願い申し上げます。

【改訂内容（下線部：変更箇所）】

改訂後	改訂前						
<p>【禁忌】（次の患者には投与しないこと）</p> <p>(1) 本剤又は他のキサンチン系薬剤に対し重篤な副作用の既往歴のある患者</p> <p>(2) <u>12時間以内にアデノシン（アデノスキャン）を使用する患者（「3. 相互作用」の項参照）</u></p>	<p>【禁忌】（次の患者には投与しないこと）</p> <p>本剤又は他のキサンチン系薬剤に対し重篤な副作用の既往歴のある患者</p>						
<p>3. 相互作用</p> <p>本剤は主として肝薬物代謝酵素 CYP1A2 で代謝される。</p> <p>(1) 併用禁忌（併用しないこと）</p> <table><thead><tr><th>薬剤名等</th><th>臨床症状・措置方法</th><th>機序・危険因子</th></tr></thead><tbody><tr><td>アデノシン (アデノスキャン)</td><td>本剤によりアデノシンによる冠血流速度の増加及び冠血管抵抗の減少を抑制し、虚血診断に影響を及ぼすことがある。アデノシン（アデノスキャン）を投与する場合は12時間以上の間隔をあけること。</td><td>本剤はアデノシン受容体に拮抗するため、アデノシンの作用を減弱させる。</td></tr></tbody></table>	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	アデノシン (アデノスキャン)	本剤によりアデノシンによる冠血流速度の増加及び冠血管抵抗の減少を抑制し、虚血診断に影響を及ぼすことがある。アデノシン（アデノスキャン）を投与する場合は12時間以上の間隔をあけること。	本剤はアデノシン受容体に拮抗するため、アデノシンの作用を減弱させる。	<p>3. 相互作用</p> <p>本剤は主として肝薬物代謝酵素 CYP1A2 で代謝される。 新設</p>
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子					
アデノシン (アデノスキャン)	本剤によりアデノシンによる冠血流速度の増加及び冠血管抵抗の減少を抑制し、虚血診断に影響を及ぼすことがある。アデノシン（アデノスキャン）を投与する場合は12時間以上の間隔をあけること。	本剤はアデノシン受容体に拮抗するため、アデノシンの作用を減弱させる。					
<p>(2) 併用注意（併用に注意すること）</p> <p>変更なし</p>	<p>併用注意（併用に注意すること） 省略</p>						

【改訂理由】

同一成分薬の情報に基づき、「禁忌」及び「相互作用」の項を変更いたしました。

改訂内容につきましては、日本製薬団体連合会発行の「DRUG SAFETY UPDATE 医薬品安全対策情報 (DSU) No. 321」に掲載されます。

改訂電子添文につきましては医薬品医療機器総合機構ホームページ (<https://www.pmda.go.jp/>) 及び弊社ホームページ「医療関係者向け情報」(<https://www.sandoz.jp/products>) に掲載されます。

【資料請求先】

サンド株式会社 カスタマーケアグループ

TEL 0120-982-001 FAX 03-6257-3633

受付時間 9:00～17:00 (土・日、祝日及び当社休日を除く)